

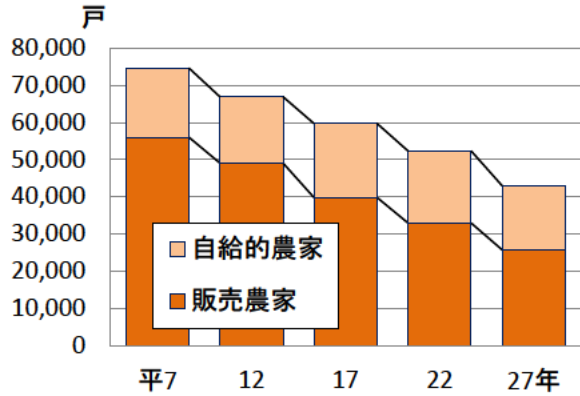
農林水産業

農家数

平成27年2月1日現在の総農家数は4万2,921戸で、前回調査の平成22年に比べ9,434戸（18.0%）減少しました。総農家数を自給的農家と販売農家の別にみると、自給的農家は1万7,225戸、販売農家が2万5,696戸で、前回に比べ自給的農家が2,165戸（11.2%）、販売農家は7,269戸（22.1%）減少しています。

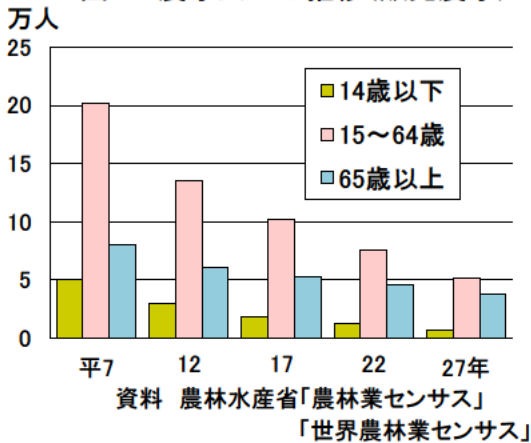
販売農家を主副業別にみると、主業農家が2,520戸（構成比9.8%）、準主業農家が4,763戸（同18.5%）、副業的農家が1万8,413戸（同71.7%）となっています。

図14 総農家数の推移



資料 農林水産省「農林業センサス」「世界農林業センサス」

図15 農家人口の推移(販売農家)



資料 農林水産省「農林業センサス」「世界農林業センサス」

農家人口(販売農家)

平成27年2月1日現在の農家人口（販売農家）は9万6,259人で、前回調査の平成22年に比べ3万8,025人（28.3%）減少しています。

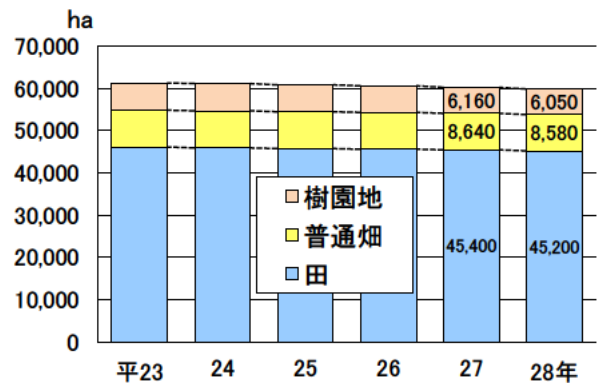
年齢別では、14歳以下が7,360人（構成比7.6%）、15～64歳が5万1,316人（同53.3%）、65歳以上が3万7,583人（同39.0%）で、平成22年に比べ、14歳以下が5,087人、15～64歳が2万4,753人、65歳以上が8,185人の減少となっています。

耕地面積

平成28年の耕地面積は5万9,900haで、前年に比べ300ha（0.5%）減少しました。

種類別にみると、田が4万5,200ha、普通畑が8,580ha、樹園地が6,050haで、前年に比べ田が200ha（0.4%）、普通畑は60ha（0.7%）、樹園地は110ha（1.8%）減少しました。

図16 種類別耕地面積の推移



資料 農林水産省「面積調査」

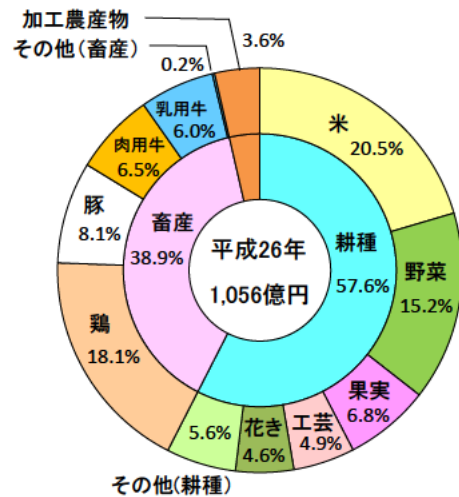
農業産出額

平成26年の農業産出額は1,056億円で、前年に比べ58億円（5.2%）減少しました。

種別割合をみると、耕種57.6%、畜産38.9%、加工農産物3.6%となっています。

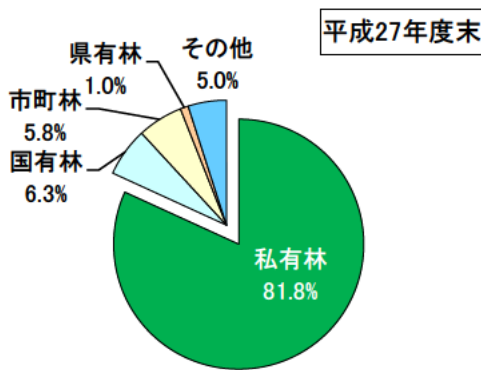
また、品目別では米が最も多く216億円（構成比20.5%）で、以下、鶏191億円（同18.1%）、野菜160億円（同15.2%）、豚86億円（同8.1%）などとなっています。

図17 農業産出額の品目別構成比



資料 農林水産省「生産農業所得統計」

図18 森林保有形態別割合



資料 県森林・林業経営課

漁業

平成27年の漁業総生産量のうち、海面漁業は15万3,702tで、前年に比べ3万9t（16.3%）減少しました。海面養殖業は2万6,939tで、前年に比べ2,174t（8.8%）増加しました。内水面漁業は245tで前年に比べ115t（31.9%）減少、内水面養殖業は367tで53t（16.9%）増加しました。

林業

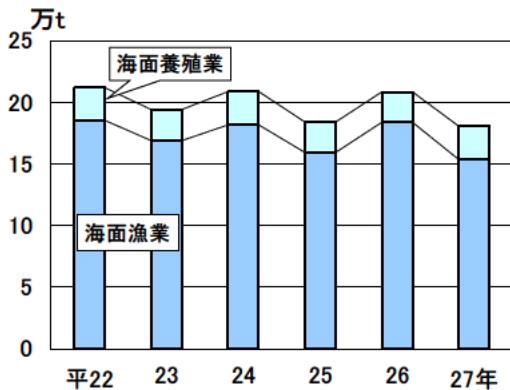
平成28年3月末現在の森林面積は37万2,477haでした。

保有形態別にみると、私有林が81.8%と大半を占め、以下、国有林6.3%、市町林5.8%、県有林1.0%などとなっています。

また、民有林のうち人工林面積は21万8,136haで、天然林面積は12万3,220haとなっています。

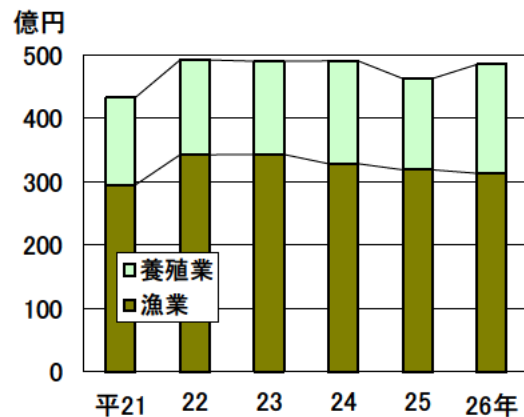
また、海面漁業の26年の生産額は312億8,800万円で、前年に比べ5億9,700万円（1.9%）減少しました。海面養殖業の生産額は171億6,600万円で、前年に比べ28億900万円（19.6%）増加しました。

図19 漁業生産量(海面)の推移



資料 農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

図20 漁業生産額(海面)の推移



資料 農林水産省「漁業生産額」